

## リソース共有パートナー

### Note

このページでは、ディレクトリからのダウンロード、パートナーの設定、リポジトリへの情報提供など、リソース共有パートナーとの連携について説明します。[英国図書館文書供給サービス \(BLDSS\)](#)、[Alma/ブローカー統合の設定](#)、および[勤務表テンプレートの設定](#)も参照してください。

リソースシェアのためのアイテムの検索、ILL（依頼）・ILL（受付）の管理、リソースシェアディレクトリへの投稿など、リソースシェアの詳細については、[リソースシェア](#)を参照してください。

Almaとリソース共有システム間の通信を設定するには、次の役職が必要です：

- リソース共有パートナー管理者

リソースシェアパートナーを作成して、Almaとリソースシェアシステムの間で発生する可能性のあるリクエスト通信または受信通信のタイプを定義できます。

- NCIP-Alma**とOCLC Navigator、OCLC iLLiad、VDX、Relaisなどのリソース共有システム間のNCIP 2.0メッセージを介した通信。Almaは取寄せと貸出の両方、ならびに以下に挙げるNCIPメッセージの応答者の役職のために、OCLC CIRC ILLとRelaisアプリケーションプロファイルをサポートしていることに注意してください：**RequestItem**、**CheckOutItem**、**CheckInItem**、**AcceptItem**、**LookupUser**。
  - Almaは、アイテムの更新がリクエストされたとき、アイテム情報および適切な返却日の情報を含む**RenewItem**メッセージを送信することによって、パートナーに更新の通知をします。パートナーは、保留中ステータスと、場合によっては**DateOfExpectedReply**で応答します。パートナーシステムは、更新リクエストのステータスについてAlmaに通知することもできます。Almaは、以下に挙げる貸出・返却ステータスを含む、**NCIPCirculationStatusUpdated**（貸出・返却ステータス更新）メッセージを受入します。
    - 更新保留中 - 更新がリクエストされましたとリクエストをマークします。
    - アイテム更新不可 - 更新リクエストが拒否されたとして、リクエストを管理します。
  - 複数のアイテムに対して単一のリクエストをすると、各アイテムごとに**CheckInItem**リクエストを作成します。
  - NCIP パートナーを使用する場合、**recallitem**（呼び出し項目）のようなすべてのアクションは、Alma からのものではなく、外部システムからのものである必要があります。
- ARTEmail** - Almaと大英図書館リソース共有システム間の通信。
- ISO** - Alma と、別の（Almaまたは非Almaの）リソース共有システムとの間の通信。
- Eメール** - Alma取寄せパートナーによる、Eメールを介した取寄せリクエストの送信。EメールリクエストはXSLフォーマットで送信されます。Eメールのフォーマットに使用されるXSLは、**FulOutGoingEmailLetter.xsl**で、設定ファイルのページで設定可能です（[レターXSLスタイルシートをカスタマイズする](#)を参照してください）。
- SLNP** - Almaと、ドイツのリソース共有ワークフローのZFLサーバー間の通信。このパートナーとの完全な統合の詳細は、[https://developers.exlibrisgroup.com/alma/integrations/resource\\_sharing\\_broker/SLNP](https://developers.exlibrisgroup.com/alma/integrations/resource_sharing_broker/SLNP)のAlma開発者ネットワークをご覧ください。

- **BLDSS - Alma**と大英図書館リソース共有システム間の通信。詳細については、[大英図書館ドキュメントサプライサービ](#)スを参照してください。
  - **CreateOrder**メッセージのサービス/スピード要素は、サービステーブルのレベルにマッピングされます。BLDSSマッピングレベルは次のとおりです：
    - EXPRESS\_LOCAL - 即時ダウンロード
    - RUSH\_LOCAL - 2時間
    - PRIORITY\_LOCAL - 24時間
    - NORMAL\_LOCAL - 4日以内

BLDSSサービスレベルは、次のようにAlmaのサービスレベルにマッピングされます：

BLDSSメッセージマッピング

BLDSS メッセージ	Alma メッセージ (単数または複数)
即時ダウンロード	速達(ローカル)
2時間	急ぎ(ローカル) 急ぎ(延長)
24時間	優先(ローカル) 優先(延長)
4日間以内	通常(フル) 通常(ローカル) 都合のよい時間

サービスのレベルの詳細については、[サービスのレベルの設定](#)を参照してください。

- 外部システム - CCC GetItNowサービスを介してリソースを受入するために使用されます。
- **RapidILL - InsertRequest**のRapidILL APIを使用して、RapidILLで取寄せリクエストを作成するのに使用されます。
- フルフィルメントネットワーク - フルフィルメントネットワークとして設定されている機関については、フルフィルメントネットワーク・リクエストにリソース共有フレームワークを使用するためにパートナーのレコードが入力されます。詳細については、[自動フルフィルメントネットワーク要求 \(AFN\)](#)を参照してください。
- **NACISIS - NACISIS-ILL**システムで取寄せと貸出のリクエストを作成するために使用します。詳細については、[プライベート-NACISIS-CAT / ILLとの統合を参照してください](#)。

Almaと各種システム間のブローカベースのリソースシェアの詳細については、[https://developers.exlibrisgroup.com/alma/integrations/resource\\_sharing/broker](https://developers.exlibrisgroup.com/alma/integrations/resource_sharing/broker)を参照してください。

#### Note

SBN ILLと連携するパートナーを作成するには、AlmaでISOパートナーを作成する必要があります。

#### Note

パートナーが作成されると、パートナーは、関連するリクエストがない場合にのみ削除できます。パートナーと関連するすべてのリクエストは、リクエストがキャンセルまたは拒否された場合でも、引き続き適用されます。これらは再アクティブ化できるためです。ローテーションのパートナーに関連するすべてのリクエストは、たとえそのパ

ートナーがアクティブでなくても、依然として有効です。これは、そのパートナーに届く可能性があるためです。

## ディレクトリから、リソース共有パートナーをダウンロードしています。

パートナーがリソース共有ディレクトリに存在する場合(フルフィルメント>リソース共有>パートナー>コミュニティタブ)、メンバーを選択してコピーを選ぶことで、機関にメンバーを追加できます。メンバーとその詳細がパートナーリストに追加されます。

### Note

参加しているPodsの列は、列の表示の管理を選択した場合のみ表示されます。



をクリックします。

Name	Description	Lending Terms	Location Terms	ISO Symbol
<input checked="" type="checkbox"/> University of Wisconsin - Madison - Wisconsin Historical Society Library-WISPOD (Community)		Delivered in 2 days Keep for 28 Cost 0.0 USD Additional lending terms are available	ALL	ISO_WMSLIBRARY
<input type="checkbox"/> Renouard - Sciences et Palmtoines - Haute Ecole de la Sambre La Source (Community)		Additional lending terms are available	-	-
<input type="checkbox"/> Flinders University - Flinders Resource Sharing Services (Community)		Additional lending terms are available	-	SFU
<input type="checkbox"/> TCS Education System Library - TCSPP-Washington DC (Community)		Additional lending terms are available	-	-
<input type="checkbox"/> Dickinson College - Weidner-Spahr Library (Community)		Additional lending terms are available	-	DKC
<input type="checkbox"/> University of Wisconsin - Madison - Space Science Library (Schwerdtfeger) (Community)		Delivered in 2 days Keep for 28 Cost 0.0 USD Additional lending terms are available	ALL	ISO_SPACE

リソース共有パートナーリスト

## リソースシェアパートナーの設定

リソース共有パートナーを設定するには：

1. リソース共有パートナーリストページ(フルフィルメント>リソースの共有>パートナー)で、パートナーを追加を選択します。リソース共有パートナーページが開き、一般情報タブが表示されます。

### Note

タイプ「フルフィルメント ネットワーク」のパートナーを追加できるようにするには、フルフィルメントメンバー テーブルにダミーエントリを追加する必要があります ([設定]>[一般]>[ネットワークグループ]>[フルフィルメントメンバー])。そうして初めて、パートナーを【フルフィルメントネットワークグループ】ページに追加できます ([設定メニュー]>[一般]>[ネットワークグループ]>[フルフィルメントネットワークグループ])。ネットワークゾーンにすべてのパートナーを設定したら、そのダミーエントリをネットワークゾーンのフルフィルメントメンバー テーブルに残すか、削除することができます。削除することにした場合、パートナ

一は、フルフィルメントパートナー テーブルにプロファイルタイプ「フルフィルメントネットワーク（リストされていません）」として表示されますが、引き続きフルフィルメントネットワークパートナーとして機能します。

リソース共有パートナーページ - 一般情報

## Note

ユーザーは、リソース共有ディレクトリを使用してパートナーレコードを追加できます。コミュニティタブを使用して、作成するパートナーレコードを探し、コピーを選択します。コピーしたレコードは、ローカルパートナーレコードの1つとして機能タブに表示され、自由に更新したり勤務表テンプレートの1つに使用することができます。

Name	Description	Holds In Part Of	IISD Symbol
1 Aalborg University Library - Resource Sharing Library	-	-	DK-42050
2 Atlanta Technical College - Resource Sharing Library	-	-	Copy
3 Georgia Archives - Resource Sharing Library	-	-	RSH1GALL_GACEPT
4 KTH Library - Resource Sharing Library	-	SOA_EU01_46KTH_INST_39CAM_INST	RSH46KTH_INST
5 Main Campus - Resource Sharing Library	-	-	-
6 MidMichigan Health - Resource Sharing Library	-	-	RSH1GALL_MJH
7 Newcastle University - Resource Sharing Library	-	SOA_EU01	RSH4NEU_INST
8 Royal Danish Library - The Royal Library	-	-	-
9 Siena Heights University - Resource Sharing Library	-	-	RSH1GALL_SHU
10 Southern Regional Technical College - Resource Sharing Library	-	Rapid Returnables	RSH1GALL_SRTC
11 University of Camerino - Resource Sharing Library	-	46KTH_INST_39CAM_INST	-

コミュニティタブ - リソース共有パートナーリスト

- リソース共有パートナーのコードと名前を入力します。コードに含めることができるのは英数字のみであることに留意してください。
- プロファイルタイプフィールドで、作成するプロトコルのタイプを選択します。オプションは次のとおりです：
  - ARTEmail
  - BLDSS
  - Eメール
  - 外部システム
  - フルフィルメントネットワーク

- Inn-Reach API
- ISO
- ISO 18626
- KERIS
- NACSIS
- NCIP
- NCIP-P2P
- RapidILL
- SLNP

### Note

ISOパラメータは、ISO ILL 10160/10161とISO 18626で同じです。

4. パートナーをアクティブにしたいくない場合は、ステータスドロップダウンリストから非アクティブを選択することもできます。

ステータスはISOなどのピアトゥピア (P2P)のリクエストのみに影響し、NCIP等のブローカー管理のリクエストには影響しません。NCIPタイププロファイルが非アクティブとマークされている場合でも、NCIPリクエストは受入されています。

5. (Ex Librisの情報収集目的のために) 統合しようとするリソース共有システムをシステムタイプドロップダウンリストから選択します。これは必須です。

外部システムのプロファイルタイプとプロファイルには、システムタイプとして**CCC GetItNow**を選択します(これがデフォルトです)。

NCIPプロファイルが設定されている場合、パートナーのパラメータータブで、指定されたブローカータイプを次の[NCIPパラメーター](#)で設定する必要があります:

追加の設定	説明
<b>Relais</b>	<p>プッシュ方式のリクエスト = <b>OpenURL</b></p> <p>URLは次のように定義されます。なお、XXXとYYYの値はRelaisにより各機関に提供されます：  <a href="https://h7.relais-host.com/&lt;XXX&gt;/loginRFT.jsp?LS=&lt;YYY&gt;">https://h7.relais-host.com/&lt;XXX&gt;/loginRFT.jsp?LS=&lt;YYY&gt;</a></p> <p>ログインにユーザーを追加 = はい</p> <p>ゲストユーザーのためのサービスを有効化する = いいえ</p> <p>ローン期間 = &lt;フリーテキスト、[Get It]タブに表示されます&gt;</p>
<b>OCLCナビゲーター</b>	<p>プッシュ方式のリクエスト = リンク</p> <p>Navigatorシステムは、OpenURLを入力としては受け入れられません。設定可能なリンクは静的リンクのみです。Navigator</p>

追加の設定	説明
	<p>システムへのダイナミックリンクを設定するには、一般電子サービス (<a href="#">一般電子サービスの追加</a>を参照) を使用してください。</p> <p>ゲストユーザーへのサービスを有効にする = はい</p> <p>Navigatorにアクセスする場合、新しいログインが必要です。</p> <p>ローン期間 = &lt;フリーテキスト、[Get It]タブに表示されます&gt;</p>
INNリーチ	<p>プッシュ方式のリクエスト = リンク</p> <p><a href="#">一般的な電子サービスの追加</a>で説明されているように、リンクは、OpenURLのテンプレートで一般的な電子サービスによって作成されます。</p> <p>ゲストユーザーのためのサービスを有効化する = いいえ</p> <p>INN Reachは、INN Reachリクエストフォームにアクセスする前に認証が行われることが予想されるため、認証プロセスをトリガーしません。</p> <p>ローン期間 = &lt;フリーテキスト、[Get It]タブに表示されます&gt;</p>
ILLiad	<p>プッシュ方式のリクエスト = リンク</p> <p><a href="#">一般的な電子サービスの追加</a>で説明されているように、リンクは、OpenURLのテンプレートで一般的な電子サービスによって作成されます。</p> <p>URLへのユーザーログインの追加 = いいえ</p> <p>ILLiadは再度のログインを必要とします</p> <p>ゲストユーザーにサービスを可能にする = はい ローン期間 = &lt;[Get It]タブに表示されるフリーテキスト&gt;</p> <p>構成されたブローカーは、Primo Get Itタブにリンクとして表示されます。Get Itタブ内のブローカーの詳細については、<a href="#">Get Itにおけるリソースの共有ブローカーについての詳細</a>を参照してください。</p> <p>一般的な電子サービス - リソースを取得するための追加の方法として、(Amazonなど) 外部サービスにPrimoのリンクを表示します。さまざまなリソース (書籍やDOIなど) に使用されるさまざまなリンクを割り当てるルールを作成することもできます。詳細については、<a href="#">一般電子サービスの追加</a>を参照してください。</p> <p>ロジックルールの表示 - 特定のブローカーのリンクが表示されたとき、またはPrimoで隠されているときに表示します (<a href="#">ロジックルールの表示を設定</a>を参照)。</p>

6. 平均供給所要時間 (日数)、配送遅延、通貨フィールドに値を入力します。
7. 取寄せのサポートおよび/または貸出のサポートチェックボックスを選択します。ここで選択されたワークフローは、定義されたパートナーのILL (依頼) とILL (受付) のタスクリストで実行できるアクションを制御します。管理者が事前に定義したドロップダウンリストのオプションからワークフローのいずれかを選択してください。(設定メニュー > フルフィルメント > リソースシェア > ワークフロープロファイル)。ワークフロープロファイルの設定の詳細については、[ワークフロープロファイル](#)を参照してください。
8. (2026年2月開始) 追加フィールドを設定することで、図書館がパートナー情報をカスタマイズおよび拡張できるようになります：
  - 代替アカウント番号 — 代替シンボルに加えて、パートナーレコードに追加情報を保存できるフリーテキストフィールド。
  - アカウント手当 — カスタマイズ可能なドロップダウンオプションで入力されます。複数の選択を行って追加の

パートナー情報を指定できます。

- 。セクター — パートナーレコードに追加情報を保存できるように、カスタマイズ可能なドロップダウンオプションで入力されます。
- 。許可されている通信の送信 — 値をチェックしたり、チェックを外したりできます。マーケティング資料をパートナーに配布できるかどうかを明記したい図書館もあります。
- 。組織の種類 — カスタマイズ可能なドロップダウンオプションで入力して、パートナーレコードに追加情報を保存できるようにします

9. 配達遅延フィールドに、アイテムの配達に必要な日数を入力します。受入したアイテムを、リクエストしているユーザーに貸出するときに計算される期日は、このフィールドに示されている日数分だけ自動的に繰り上げられます。

例えば、アイテムの受け取る期日が2013年6月5日であり、配達遅延 = 4である場合、期日の値は、ユーザーサービスページに2013年6月1日として表示され、アイテムが「実際の」期日である6月5日のまでに到着するようにします。

図書館間貸し出しの期日管理の詳細については、[期日付き図書館間貸出](#)ビデオ（7分1秒）を参照してください。

10. 代替シンボルフィールドに追加されたシンボルは、受入スリップレター、リソースシェア配送スリップレター、リソースシェア返却スリップに出力できます。
11. ネットワークゾーンでパートナーレコードを集中管理する機関の場合、ローカルステータスフィールドが表示されます。それによって、たとえパートナーが共同ネットワークでアクティブであっても、個々の機関がパートナーレコードをローカルで非アクティブ化できるようになります。
12. ロケーションプロファイルフィールドでは、パートナーの目録を検索する方法を決定するために、プロファイルを見つけて選択します。所蔵コードと機関コードフィールドが表示されます。機関コードは、選択されたロケーションプロファイル用に設定されているAlma機関コードを示す表示フィールドです。機関が同じネットワークゾーンの一部ではない場合にリソース共有リクエストをする際、そのリソースのデジタル配送のための（添付ファイルではない）リンクを使用するにはこのフィールドに入力する必要があります。ロケーションプロファイルの詳細については、[ロケーションプロファイルの設定](#)と[著作権管理の設定](#)を参照してください。
13. 着信NCIPメッセージでパートナーを識別できない場合、[デフォルトパートナー]チェックボックスがオンになっているNCIPパートナーが使用されます。
14. 所蔵コードフィールドに、図書館またはキャンパスコードを入力します。パートナーの検索プロセスは、このフィールドの値で示される図書館/キャンパスを検索します。所蔵コードを指定すると、以下が可能となります。
- 。リクエストされたリソースが潜在的な供給機関の特定のキャンパスで利用可能かどうかを判断します。
  - 。リクエストされたリソースがそのキャンパスで所有されている場合にのみ、その貸し手にリソースをリクエストします。
15. ピアツーピア（P2P）パートナーの場合、自動クレームフィールドはクレームまでの時間（日）フィールドを有効にします。これにより、設定された期間が経過すると、自動クレームレター（RSBorrowerClaimEmailLetter）が起動されます。例えば、自動クレームチェックボックスが選択され、クレームまでの時間（日）フィールドが7に設定されると、リクエストが7日前に送信され、リクエストのステータスが送信済みである場合、クレームレターが自動的に起動され、リクエストのステータスがクレーム済みに設定されます。

キャンセルメッセージを送信して勤務表を続行するオプションを設定することもできます。電子メール/SLNPパートナーの場合、レターは電子メールで送信されます。

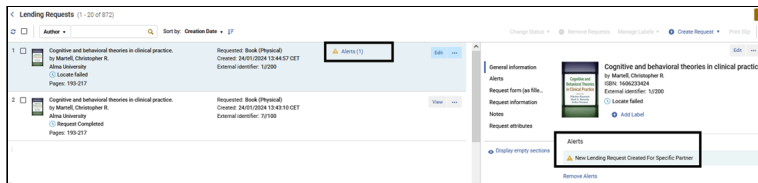
ISO リクエストの場合、通知は一般メッセージで送信されます。メッセージのテキストは設定できます。

16. ピアツーピア (P2P) パートナーの場合、自動キャンセルフィールドはキャンセルまでの時間 (日) およびキャンセル理由フィールドを有効にします。キャンセルは手動キャンセルパートナーオプションと同じワークフローを使用して自動キャンセル通知をパートナーに通知し、勤務表を介して続行します。

## Note

キャンセルおよびクレームアクションを実行するには、[フルフィルメントジョブの設定] ページを使用して、リソースシェアのクレームおよびキャンセルジョブを有効化する必要があります。[フルフィルメントジョブの設定](#) を参照してください。

17. 新規リクエストアラートの設定チェックボックスをオンにすると、このパートナーに対して作成されたすべての ILL (受付) にファセットアラートが設定されます。



18. [連絡先情報] タブで、リソースシェアパートナーの住所、電話番号、およびEメール情報を追加します (情報提供のみを目的としています。リソースシェアリクエストを送信するための情報は、[パラメータ] タブに入力します。次の手順を参照してください)。手順については、[ユーザーの連絡先情報の追加](#) を参照してください。
19. パラメータタブでは、リソースの共有パラメータを設定します。詳細については、以下の [パートナーパラメータ](#) を参照してください。

The screenshot shows the 'Parameters' tab in a configuration interface. It is divided into several sections: 'GENERAL INFORMATION' with fields for 'User Identifier type' (set to 'Primary Identifier') and 'URL template' (set to 'http://northwestconsortium.edu/ill'); 'Request pushing method' with radio buttons for 'Open URL' and 'Link' (selected); 'Enable service for guest user' with radio buttons for 'Yes', 'No' (selected), and 'Never'; 'Disable service when' with radio buttons for 'When resource is owned by the campus', 'When resource is owned by the campus and available', 'When resource is owned by the institution', and 'When resource is owned by the institution and available'; 'Loan period' with an input field; and 'Default library owner' with a dropdown menu set to 'Resource Sharing Library'. There is also a 'Download Certificate' button.

リソースシェアパートナーページ - [パラメータ] タブ

20. [保存] を選択します。リソース共有パートナーが作成され、[リソース共有パートナーリスト] ページに表示されます。

パートナーは、パートナードロップダウンリストから選択できます (リソースシェア ILL (依頼) ページで編集、複製または送信オプションを選択した場合にアクセス可能)。または、提供先ドロップダウンリストから選択することもできます (リソースシェア ILL (受付) タスクリストのページで編集または複製オプションを選択した場合にアクセス可能)。

## Note

メモタブは、リソース共有パートナーを編集するときに使用可能です（アクション > 編集）。

## パートナーパラメータ

### ARTEmailパラメータ

ARTEmailのメールアドレスを入力します。また、追加する顧客IDごとに、コードとパスワードを入力する必要があります。必要に応じて、別の冊子の場所またはEメールアドレスにリクエストを送信する機能を有効にしたい場合（[取寄せリクエストの作成ページ](#)のリクエスト属性セクションで選択できます）は、**ADD**リクエストをサポートチェックボックスをオンにすれば可能となります。キーワードコード、つまり、リクエスト値を含めるよう選択することも可能です。（これらの値の説明については[ARTEmailへの大英図書館のガイド](#)を参照してください。）これらは、リソースシェアパートナーと相互間で可能な通信を定義します。

[「AlmaリソースシェアARTEmailと電子メール」](#)も参照してください。

### NCIPパラメータ

次の表の説明に従ってパラメータを設定します：

NCIPパラメータ

セクション	フィールド	説明
一般情報	ユーザーIDタイプ（必須）	メッセージにユーザーIDが含まれる場合にユーザーの照合に使用される識別タイプ。管理者が事前定義したオプションのいずれかを選択します。 <a href="#">追加のユーザー識別子の種類の表示</a> を参照してください。
	ブッシュ方式のリクエスト（必須）	NCIP パートナーは Primo にサービスとして表示されます。このフィールドを設定して、Primo のサービスによってトリガーされるリンクを決定します。 <ul style="list-style-type: none"><li>• <b>オープンURL</b>— Primo リンクは、URL テンプレートフィールドをベースURLとして使用し、検索結果のメタデータに基づいて <b>OpenURL</b> を構築します。これは、サードパーティシステムが <b>OpenURL</b> を受け取ることを前提としており、<b>OpenURL</b> のメタデータを使って事前入力されたリクエストフォームを表示できる場合に推奨されます。</li><li>• <b>静的リンク</b>— Primo リンクがトリガーするURLを設定します。サードパーティのシステムが <b>OpenURL</b> を使用して入力されたリクエストフォームを表示できない場合は、この値を使用します。</li></ul>

セクション	フィールド	説明
	URL テンプレート	ユーザーをPrimoからリソース共有図書館のWebサイトに送信するために使用されるURL。
	ブローカー・システム NCIP URL	NCIPブローカーと通信するためのURL。
	URLにユーザー自動ログインを追加	<p>URLにユーザーのログイン資格情報を追加するためにははいを選択し、それによって、URLへのアクセスで自動的にユーザーをログインできるようにします。このフィールドが表示されるのは、プッシュ方式リクエスト = <b>OpenURL</b>の場合のみです。</p> <p>Relaisシステムとの統合を設定する場合、はいを選択します (<a href="#">Alma/ブローカー統合の設定</a>を参照してください)。</p>
	ゲストユーザーのためのサービスを有効化する	ユーザーがログインしていないときに、パートナーへのリンクをPrimoに表示するかどうかを示します。
	サービスを無効にするとき	<p>サービスを無効にするパラメータを選択します。可能な値は以下の通りです：</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>決して - サービスは決して無効にされません。</li> <li>リソースがキャンパスによって所有されているとき - リソースの冊子アイテムがキャンパスによって所有されているとき、サービスは無効になります。</li> <li>リソースがキャンパスによって自己所有されていて、かつ利用可能な場合 - リソースの冊子アイテムがキャンパスによって所有され、利用可能な場合（つまり、プロセスに関与しない場合）、サービスは無効になります。</li> <li>リソースが図書館によって所蔵されている場合 - リソースの冊子アイテムが図書館によって所蔵されている場合にサービスは無効になります。</li> <li>リソースが図書館に所蔵されていて、かつ利用可能な場合 - リソースの冊子アイテムが図書館に所蔵されていて、ユーザーに利用可能な場所にある場合、サービスは無効になります。</li> </ul> <p><b>Note</b> ゲストユーザーまたはキャンパスが設定されていないユーザーがキャンパスレベルの無効化アクティビティを実行すると、Almaは機関レベルで行われた自己所有権チェックに基づいてサ</p>

セクション	フィールド	説明
		ービスを無効/非表示にします。
	貸出期間	ユーザーがアイテムをリソース共有図書館に戻す期限までの時間。(これは、Primoのユーザーには閲覧可能です。)
	デフォルト図書館所有者	このプロファイルによって作成された取寄せリクエストを管理するリソース共有図書館。
	証明書ダウンロードボタン	<p>このボタンは、SLNPプロトコルを使用してAlmaに送信された暗号化メッセージのTCP通信を認証するために使用されます。パートナーが初めて保存された後、NCIPパートナーのボタンが表示されます。</p> <hr/> <p><b>Note</b></p> <p>このボタンをクリックするたびに「新しい」証明書が作成されるため、その新しい証明書がパートナー側にすぐにインストールされない場合、暗号化が破られる可能性があります。</p> <hr/> <p>証明書の詳細については、<a href="#">デベロッパーネットワーク</a>を参照してください。</p>
<p>リクエストアイテム</p> <p>取寄せ側でILL(受付)が登録されると、NCIPメッセージが送信されます。</p>	リソース共有図書館	すべてのアクションでサポートされる単一のリソース共有図書館。管理者が事前定義したリストから選択します。
	書誌レコードIDタイプ	<p>リソース共有リクエストを検索するパラメータを選択します。可能性のある値は以下の通りです：</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• OCLC コントロール番号</li> <li>• MMS ID</li> <li>• LCCN</li> <li>• ISBN_ISSN</li> <li>• メッセージから取得 - 書誌レコードIDタイプがパートナーによって送信されたNCIPメッセージから取得されることを示します。関連する値は、このフィールドで利用可能な他のいずれかの値であり、メッセージ中のBibliographicRecordIdentifierCodeタグから取り出されます。</li> </ul>
	サポート借用	<p>ブローカーシステムが、[アイテムをリクエスト] NCIPメッセージを使用して作成されたときに、新しい貸出リクエストについてAlmaに通知する場合に使用します。ほとんどのブローカーシステムは、このメッセージを使用して、新しい貸出リクエストについて貸出者に通知しません。むしろ、AcceptItemメッセージは、アイテムが受入された時点で使用されます。ブローカーシステムが新しい貸出者のリクエストについて通知するために [アイテムをリクエスト] メッセージも使用することが確実にない限り、チェックボックスを選択しないままにします。</p>

セクション	フィールド	説明
<p>アイテムを貸出</p> <p>アイテムが貸出側から取寄せ側に出荷されるときにNCIPメッセージが送信されます。</p>	<p>デフォルトの図書館</p> <p>(必須)</p>	<p>複数のリソース共有図書館がある場合、デフォルトとして使用されるリソース共有図書館。</p>
	<p>デフォルトの場所</p> <p>(必須)</p>	<p>リソース共有をする借り手に出荷されるアイテムに割り当てられるリソース共有図書館上での一時的な場所。管理者が事前定義したリストから選択します。</p>
	<p>デフォルトアイテムポリシー</p> <p>(必須)</p>	<p>リソース共有の借り手に出荷されるアイテムに添付されるポリシー。管理者が事前定義したリストから選択します。</p>
<p>アイテムの受け入れ</p> <p>アイテムの到着が借入側で登録されると、NCIPメッセージが送信されます。</p>	<p>デフォルトの場所</p> <p>(必須)</p>	<p>受入図書館の一時的な配架場所。管理者が事前定義したリストから選択します。</p> <p>この場所は、一時的なアイテム作成ルールによって別の場所が割り当てられていない限り、リソース共有の借り手に出荷されるアイテムに割り当てられます。</p>
	<p>リソース共有図書館</p>	<p>リソース共有図書館 (複数のリソース共有図書館がある場合)。</p>
	<p>デフォルト受取図書館</p>	<p>取寄せリクエストされたアイテムが到着したときに、一時アイテムが転送されるデフォルトの受取場所。管理者が事前定義した図書館のリストから選択します。</p>
	<p>自動受入</p>	<p>リソース共有アイテムの自動受入を有効にする場合に選択します。自動受入により、スタッフは、Almaで受入アクションを繰り返す必要なく、ブローカーシステムに受入アクションを登録できます。</p>

セクション	フィールド	説明
		このオプションを有効にすると、単一の複数アイテム取寄せリクエストに対して複数のAcceptItemリクエストを処理できます。これは、リクエストに同じリクエストIDが含まれるが異なるバーコードが含まれていて、リクエストIDがアクティブな場合に適用されます。このオプションが有効になっていない場合、同じリクエストIDで複数のリクエストが作成されます。
	受入デスク	<p>アイテムを受入するデスクを選択します。利用可能なオプションは、デフォルトの図書館所有者フィールドで指定された図書館のデスクです。選択した値は、AcceptItemメッセージを受信したときにアイテムが到着する場所を示します。</p> <p>このフィールドは、自動受信が選択されている場合にのみ表示されます。</p>
<p>ユーザーを検索する</p> <p>ユーザーがリソース共有システムでリクエストを作成しようとすると、NCIPメッセージが送信されます。</p>	認証が必要です	リソース共有図書館のWebサイトで認証が必要かどうかを選択します。Relaisブローカーで作業する場合、いいえを選択します。
第三者にエクスポートする	第三者にエクスポートする	ILLiad、Tipasa、Worldshare ILL、Relaisに使用されます。ILLiadのパラメーターを参照；以下の <a href="#">Tipasa</a> 、 <a href="#">Worldshare ILL</a> 、 <a href="#">Relais</a> の各パラメーター。
<p>ユーザー財務取引を作成</p> <p>受信されたNCIPメッセージは、リクエスト手数料を作成することができます。</p>	次のいずれかで料金を作成	<ul style="list-style-type: none"> <li>メッセージを無視する - メッセージの量は無視されます。リクエスト手数料と、作成および受入手数料は、AcceptItemメッセージ（現在の機能）によってチャージされます。これは、以前の機能を維持するためのデフォルト値です。</li> <li>メッセージからの金額 - メッセージで受信した値から料金を作成します。</li> <li>メッセージからパーセンテージを計算 - メッセージで受信した値のパーセンテージとして料金を作成します。この値が選択されると、「パーセンテージの量」フィールドが表示され、必須になります。手数料を作成するメッセージで受け取った値の割合を入力します。</li> <li>TOUからの金額 - 取寄せリソースシェア利用規約を使用して、料金を計算します。NonReturnableFlagが存在する場合、デジタルフォーマットが入力として使用されます。フラグが存在しない場合、冊子フォーマットが入力として使用されます。</li> </ul>

## Note

また、NCIPパートナーで次のパラメータを設定する必要があります：

- 次の形式のNCIP URL：<https://<Alma domain>/view/NCIPServlet>

- 
- AgencyID (Alma機関コード)
  - ApplicationProfileType。これは、リソース共有パートナーページで定義されたコードです (上記の[ステップ2](#)を参照)
- 

## NCIPピアツーピア (P2P) パラメータ

- **ADD** リクエストをサポート - あなたが別の冊子の場所またはEメールアドレスにリクエストを送信する機能を有効にしたい場合 ([取寄せリクエストの作成ページ](#)のリクエスト属性セクションで選択できます)、このチェックボックスをオンにします。
- ユーザーIDタイプ - メッセージにユーザーIDが含まれる場合にユーザーを照合するために使用されるIDタイプ。管理者が事前定義したオプションのいずれかを選択します。 [ユーザー識別子の管理](#)を参照してください。
- サーバー - パートナーのサーバー名 (またはIPアドレス) を入力します。
- ユーザー名 - ユーザー名を入力します。両方のパートナーが同じユーザー名を入力する必要があります。
- パスワード - パスワードを入力します。両方のパートナーが同じパスワードを入力する必要があります。
- 機関コード - パートナーのAlma機関コードを入力します。
- パートナーシンボル - ILLパートナーが参照されるシンボル。シンボルは、他のすべてのパートナーおよびISOシンボルに対して一意である必要があります。これには、NCIP-P2P、SLNP、およびISOパートナーが含まれます。
- リクエストの有効期限 - パートナーの貸出設定の有効期限を設定します。以下から選択します：
  - 有効期限なし - リクエストは期限切れになりません
  - 利息支払い日までに期限切れ - [リソースシェア取寄せリクエスト] ページ (取寄せリクエストの作成時に表示される) のこの日までに必要フィールドで指定された日付でリクエストの有効期限が切れれます。
  - 有効期限日数 - 有効期限日数フィールドが表示され、そこに数字を入力します。この値は、リクエストが貸し手に送信されてからそれが期限切れになるまでの日数を示します。
- リクエストしているユーザー情報の送信 - このオプションを選択すると、指定したパートナー経由で送信されるリクエストに、リクエストしているユーザーの名前や電子メールなどの情報を含めることができます。第三者のシステムがリクエストを適切に処理するためにこの情報を必要とする場合にのみ、このオプションを選択することをお勧めします。
- 共有バーコード - 貸出機関と取寄せ機関の間でアイテムバーコードを共有できるようにする場合に選択します。
- Eメールアドレス - 延滞通知の送信に使用されます。
- 延滞通知の再送日間隔 - 延滞通知の繰り返し日数の間隔を示す整数。

NCIPピアツーピア (P2P)設定で利用可能な追加オプションは、[エージェント](#)を[検索](#)ボタンです。このボタンを選択すると、パートナーに連絡し、そのパートナーがサポートするプロトコルや送信したいその他の情報を返し、パートナーの設定プロセスを支援します。また、フルフィルメントマッピングテーブルの[resource\\_sharing\\_protocol](#)パラメータをカスタマイズすることで、他のパートナーに送信されるあなたの機関の情報を設定できます。この値を[変更](#)する方法については、[その他の設定](#)を参照してください。

NCIPピアツーピア (P2P)は、パートナー機関への一般的なメッセージの送信をサポートしています。

### Note

- Almaは以下に挙げるISOリソース共有メッセージをサポートしています：**ILL** リクエスト、**出荷済み**、**受入済み**、**返却済み**、**チェックイン**、**回答—未入荷**、**キャンセル/回答をキャンセル**、そして**一般的なメッセージ**。
  - ISOパートナーは、リンクドキュメントデリバリーオプションを使用して、デジタルリソース共有のリクエストを満たすことができます。
  - ISOパラメータは、ISO ILL 10160/10161とISO 18626でほぼ同じです。
- 
- **ADD** アドレスをサポート - 依頼者のEメールをILLリクエストに含めたいときに選択します。それによって、貸出パートナーは出荷リソースを依頼者に直接送ることができるようになります。
  - サーバー—パートナーのサーバーまたはIPアドレス。パートナーもAlmaを使用している場合は、サーバーとしてAlmaドメインを使用できます。( [ユーザーインターフェイスへのログインとログアウト030ユーザーインターフェイスへのログインとログアウト#Your\\_Alma\\_Domain\\_Names](#)) を参照)。
  - ポート—パートナーのILLポート番号。パートナーもAlmaを使用している場合、これはポート9001です。
  - **ISO** シンボル—ILLパートナーが参照されるシンボル。シンボルは、他のすべてのパートナーおよびISOシンボルに対して一意である必要があります。これには、NCIP-P2P、SLNP、およびISOパートナーが含まれます。
  - リクエストの有効期限—パートナーの貸出設定の有効期限を設定します。以下から選択します：
    - 有効期限なし - リクエストは期限切れになりません
    - 利息支払い日までに期限切れ - [リソースシェア取寄せリクエスト] ページ (取寄せリクエストの作成時に表示される) のこの日までに必要フィールドで指定された日付でリクエストの有効期限が切れれます。
    - 有効期限日数 - 有効期限日数フィールドが表示され、そこに数字を入力します。この値は、リクエストが貸し手に送信されてからそれが期限切れになるまでの日数を示します。
  - リクエストしているユーザー情報の送信—このオプションを選択すると、指定したパートナー経由で送信されるリクエストに、リクエストしているユーザーの名前や電子メールなどの情報を含めることができます。第三者のシステムがリクエストを適切に処理するためにこの情報を必要とする場合にのみ、このオプションを選択することをお勧めします。
  - 共有バーコード—貸出機関と取寄せ機関の間でアイテムバーコードを共有できるようにする場合に選択します。貸出パートナーと取寄せパートナーの両方でこのオプションが選択されている場合、貸出図書館は 発送メッセージを含むバーコードを送信し、取寄せ図書館は 発送メッセージを使って、貸出アイテムのバーコードを決定します。[アイテムを受入] ページ (取寄せリクエストに受入を選択すると開きます) で、一時バーコード値としてバーコードが表示され、[受入したアイテム] のページにアクセスしたときに受入アイテムを識別するために使用することができます ( [アイテムを受け取る](#) を参照) 。
  - 返却情報を送信 (ISO18626に関連) —リソース共有図書館ではなく、元の貸出図書館の情報を含める際に、これを選択します。貸出図書館の ISIL コードが入力されている場合は、リソース共有リクエストにそのコードが含まれます。ISILコードは、リソース共有借入タスクリストに「返却情報」と記載されています。これは、リソース共有返却伝票レターのXMLでも利用可能です ( [レターの設定](#) を参照) 。フィールドが入力されると、レター内に表示されます。レターがカスタマイズされている場合は、フィールドを XML に手動で追加して入力する必要があります。スキャンインターフェイスを通じてアイテムをスキャンすると、各行に送信先情報が追加されることに注意してください。[返却]機能で返却する場合、ポップアップ表示に追加されます。
  - 貸主の配送費用を無視 - 借主の設定費用を使用するには、このチェックボックスを選択します。チェックボックスが選択されていない場合、貸し手側の費用が借り手の費用を上書きします。チェックボックスが選択されていない場

合、貸し手がコスト値を通知していなくても、取寄せ機関のコストが上書きされることに注意してください。（つまり、貸し手のコストは借り手にとってゼロと見なされます。）

- 延滞通知の再送日間隔 – 延滞通知の繰り返し日数の間隔を示す整数。

---

## Eメールパラメータ

- Eメールアドレス - リソースシェア取寄せリクエストの送信先のEメールアドレス。サンドボックス環境または「実稼働前」環境で作業している場合、入力したアドレスを[Eメール含めリストマッピングテーブル] ([\[一般設定\] > \[設定\] メニュー > \[外部システム\] > \[許可Eメール\]](#)) に追加する必要があることに注意してください。詳細については、[許可されたEメールの設定](#)を参照してください。
- 延滞通知の再送日間隔 – 延滞通知の繰り返し日数の間隔を示す整数。

---

## ILLiadパラメータ

ILLiadは最後の手段のサプライヤーとしてピアツーピアの作業表でAlmaに設定できます (リソース共有ガイドの[ピアツーピアリソースシェア](#)を参照)。パラメータタブの一番下にある 第三者へのエクスポートセクションで設定します。

三者へのエクスポートラジオボタンには、「APIを使用」または「Eメールを使用」のいずれかを選択してください。

「メールを使用」を選択した場合、ILLiadリクエスト通知のためのメールアドレスを「メールアドレスをエクスポート」に入力してください。

---

### Note

ILLiadは、設定されたアドレスに送信された電子メールをアップロードし、それらを使用して内部借用リクエストを作成するように設定する必要があります。

---

貸出リクエストをILLiadにエクスポートするためにAPIを使用している場合は、ILLiadから提供された URL と APIキーを入力します。さらに、外部リクエストIDを入力する XMLタグの名前を [エクスポートリクエストID名] タグに入力します。

外部リクエストIDを入れるには、タグの名前を入力します。ILLiadは、このリクエストIDを、その後のNCIPとAlmaとの通信を行うために使うことができます。このオプションを使えば、NCIPを使ったアップデートを受信し続けることができます。このタグの値はILLiadと調整する必要があります。

APIを使用してユーザーレコードをILLiadにプッシュする場合は、**[ILLiadでユーザーを作成する]**を選択します。プッシュは、ユーザーがILLiadにまだ存在しない場合にのみ発生します。リクエストをILLiadにプッシュする前に、Almaはアカウントが存在するかどうかを確認し、存在しない場合は新しいユーザーアカウントを作成します。

選択すると、次のAPI値が表示されます (ILLiadの要件に従って入力されます)。

- 次を使用してILLiadでユーザーを検索–AlmaがILLiadでユーザーを検索/作成するために使用する値 (ユーザ識別子または優先Eメール)
- NVTGC-フリーストリング
- ステータス-フリーストリング

- 通知プリファレンス-カンマで区切られた2つの値を持つ、繰り返し使用可能なフリーテキストフィールド。1つ目は **ActivityType**として送信され、2つ目は**NotificationType**として送信されます。例、  
{RequestPickup,Email},{RequestOverdue,Email}
- 通知方法—エレクトロニック、電話、またはメール
- 配送方法—受け取りのために置き置き または住所への郵送
- 貸出の配送方法—受け取りのために置き置き または住所への郵送
- 電子配信—いいえ、はい
- 認証タイプ—デフォルト、ILLiad

#### ILLiad APIパラメータ

リクエストでエクスポートされるユーザーIDを操作したい場合は、このユーザー識別子の正規表現 フィールドを設定します。たとえば、図書館は電子メールを識別子として使用したいものの、@記号の前の部分のみを送信したい場合、図書館は`^[^@]*`を正規表現として定義する必要があります。これは、最初に@が出現するまでのすべての文字がユーザーIDとして使用されることを意味します。たとえば、Eメールアドレスが [joe@clarivate.com](mailto:joe@clarivate.com) であり、そしてこのユーザー識別子の正規表現 フィールドに `^[^@]*`に含まれる場合には、識別子は `joe`となります。

#### 正規表現識別子フィールド

エクスポート時にリクエストを閉じる は、ILLiadへのエクスポート後に貸出リクエストを閉じるかどうか、あるいは同じ貸出リクエストの下で 管理するかどうかを定義しますILLiad NCIP統合が設定されている場合、このパラメータをfalseに設定すると、ILLiadのライフサイクル全体を通じて、NCNIP経由でリクエストに関する更新をILLiadから受信し続けることができるようになります。

[開発者ネットワークブログのエントリ](#)も参照してください。

---

## SLNPパラメータ

- **ADD** アドレスをサポート - 依頼者のEメールをILLリクエストに含めたいときに選択します。それによって、貸出パートナーは出荷リソースを依頼者に直接送ることができるようになります。
- サーバー - パートナーのサーバー名 (またはIPアドレス)
- ポート - パートナーのILLポート番号
- パートナーシンボル - 図書館Sigelを表します。シンボルは、他のすべてのパートナーおよびISOシンボルに対して一意である必要があります。これには、NCIP-P2P、SLNP、およびISOパートナーが含まれます。
- リクエストの有効期限 - パートナーの貸出設定の有効期限を設定します。以下から選択します：
  - 有効期限なし - リクエストは期限切れになりません
  - 利息支払い日までに期限切れ - [リソースシェア取寄せリクエスト] ページ (取寄せリクエストの作成時に表示される) のこの日までに必要フィールドで指定された日付でリクエストの有効期限が切れます。
  - 有効期限日数 - 有効期限日数フィールドが表示され、そこに数字を入力します。この値は、リクエストが貸し手に送信されてからそれが期限切れになるまでの日数を示します。
- リクエストしているユーザー情報の送信 - このオプションを選択すると、指定したパートナー経由で送信されるリクエストに、リクエストしているユーザーの名前や電子メールなどの情報を含めることができます。第三者のシステムがリクエストを適切に処理するためにこの情報を必要とする場合にのみ、このオプションを選択することをお勧めします。
- 共有バーコード - 貸出機関と取寄せ機関の間でアイテムバーコードを共有できるようにする場合に選択します。貸出パートナーと取寄せパートナーの両方でこのオプションが選択されている場合、貸出図書館は 発送メッセージを含むバーコードを送信し、取寄せ図書館は 発送メッセージを使って、貸出アイテムのバーコードを決定します。[アイテムを受入] ページ (取寄せリクエストに受入を選択すると開きます) で、一時バーコード値としてバーコードが表示され、[受入したアイテム] のページにアクセスしたときに受入アイテムを識別するために使用することができます ([アイテムを受け取る](#) を参照)。
- Eメールアドレス - 延滞およびリコール通知を送信するためのメールアドレス
- 延滞通知の再送日数 - 延滞通知の繰り返し日数の間隔を示す整数。

---

## フルフィルメントネットワークパラメータ

- 顧客コード - フルフィルメントネットワークパートナーのAlma顧客コード。
- URL - フルフィルメントネットワークパートナーのAlmaURL。
- リクエストの有効期限 - パートナーの貸出設定の有効期限を設定します。以下から選択します：
  - 有効期限なし - リクエストは期限切れになりません
  - 利息支払い日までに期限切れ - [リソースシェア取寄せリクエスト] ページ (取寄せリクエストの作成時に表示される) のこの日までに必要フィールドで指定された日付でリクエストの有効期限が切れます。
  - 有効期限日数 - 有効期限日数フィールドが表示され、そこに数字を入力します。この値は、リクエストが貸し手に送信されてからそれが期限切れになるまでの日数を示します。

---

### Note

タイプ「フルフィルメント ネットワーク」のパートナー ([フルフィルメント] > [パートナー]) を追加できるようにするには、フルフィルメントメンバー テーブルにダミーエントリを追加する必要があります ([設定] > [一般] > [ネッ

---

トワークグループ] > [フルフィルメントメンバー])。そうして初めて、パートナーを【フルフィルメントネットワークグループ】ページに追加できます（【設定メニュー】>【一般】>【ネットワークグループ】>【フルフィルメントネットワークグループ】）。ネットワークゾーンにすべてのパートナーを設定したら、そのダミーエントリをネットワークゾーンのフルフィルメントメンバーテーブルに残すか、削除することができます。削除する場合、パートナーは【フルフィルメントパートナー】テーブルにプロファイルタイプ「フルフィルメントネットワーク（リストされていません）」として表示されますが、フルフィルメントネットワークパートナーとしては引き続き機能します。

---

## BLDSSパラメータ

- ベースURL - パートナーのURLを入力します。
- アカウント - 大英図書館から提供される口座番号。
- パスワード - アカウントのパスワードを入力します。
- デジタルフォーマット - ファイル転送のタイプを選択します。
- リクエストしているユーザー情報の送信 - このオプションを選択すると、指定したパートナー経由で送信されるリクエストに、リクエストしているユーザーの名前や電子メールなどの情報を含めることができます。第三者のシステムがリクエストを適切に処理するためにこの情報を必要とする場合にのみ、このオプションを選択することをお勧めします。
- 非同期リクエストを許可 - 貸出機関と取寄せ機関の間でアイテムバーコードを共有できるようにします。

## RapidILLパラメータ

専用のRapidILLパートナーを設定することが可能です。設定した場合、Almaは自動的にRapidILLパートナーに割り当てられている貸出リクエストをエクスポートし、RapidILLでそれと同等の貸出リクエストを作成します。エクスポートアクションは、アクティブなRapidILLパートナーへのリクエストのための送信アクションが（手動または自動で）発信されたときに実行されます。

このリクエストがRapidILLによって実現できない場合、例えばリクエストされたリソースがRapidILLで貸出可能でない場合などには、送信アクションは拒否され、自動的に勤務表リストの次のパートナーに転送されるか、このリクエストを実現できるパートナーがない場合にはキャンセルされます。

これによって、図書館はRapidILLをパートナーの当番表に組み入れることができ、全てのリクエストが自動的にRapidILLを介してフルフィルメントのためにエクスポートされるようになります。ただし、RapidILLによってこのリクエストが実現できない場合をのぞきます。その場合、リクエストはAlmaの勤務表を通じて伝搬されます。

- URL - 必須 - このURLのデフォルトはRapidILLの本番サーバーである <https://rapid.exlibrisgroup.com/rapid5api/apiservice.asmx>に設定されています。
- ユーザー名 - 必須
- パスワード - 必須
- Rapidコードのリクエスト - 必須 - RapidILLではRapidサイトコードとしても知られています。これはユーザー名と同じである可能性があります。その場合は、両方のフィールドに同じ値を入力します。
- ブランチ名のリクエスト - 必須 - 機関が複数のRapidILLブランチを持っている場合、各ブランチに異なるパートナーが必要となります。

これらのフィールドを設定するための値はRapidILLによって提供されています

- エクスポート時にリクエストを閉じる - これを選択されると、エクスポート時にリクエストが閉じられ、リクエストのステータスが第三者にエクスポート済みに更新されます。これがデフォルトです。チェックボックスがオフの場合、リクエストはRapidにエクスポートされた後もアクティブのままとなり、リクエストのステータスはパートナーに送信済みに更新されます。これにより、エクスポートされた場合でも、Primoで表示され続けるようリクエストできます。開いたままのリクエストは、手動で閉じる必要があります。

## NACISISパラメータ

次のパラメータを入力します：

- コード -NACISIS
- 名前 -NACISIS
- プロファイルタイプ -NACISIS
- ステータス -アクティブ
- システムタイプ -NACISIS
- 取寄せをサポート -適切なワークフロープロファイルを選択します。
- 貸出をサポート -適切なワークフロープロファイルを選択します。

NACISISの詳細については、[NACISIS-CAT / ILLとの統合を参照してください](#)。

## Tipasa、WorldShare ILL、Relaisの各パラメータ

### ラストリゾートブローカーのサプライヤー

最後の手段として、ピアツーピアのローテーションでTipasa、WorldShare ILL、RelaisがAlmaに設定される場合があります。この場合、Almaは借り手のリクエストをこれらのシステムにプッシュし、リクエストのライフサイクルはブローカー管理のリクエストとして進行します（[ブローカーベースのリソース共有](#)参照）。

これを行うには、パートナーレコードのプロファイルタイプがNCIPで、システムタイプがTipasa、WorldShare ILL、Relais D2D、またはRelais ILLの場合に、パラメータタブの下部で第三者へエクスポートセクションを確認します。

### 第三者にエクスポートする

第三者へのエクスポートラジオボタンではいを選択します。Tipasa/WorldShare ILLが提供したAPIキーとサーバーURL、および図書館を識別するために提供されたリクエスト機関ID（例えば、OCLC-XXX形式の機関のOCLC記号）を入力します。

リクエストしているユーザー情報の送信-このオプションを選択すると、指定したパートナー経由で送信されるリクエストに、リクエストしているユーザーの名前や電子メールなどの情報を含めることができます。第三者のシステムがリクエストを適切に処理するためにこの情報を必要とする場合にのみ、このオプションを選択することをお勧めします。

エクスポート時にリクエストを閉じるは、エクスポート後に貸出リクエストを閉じるかどうか、あるいは同じ貸出リクエストの下で管理するかどうかを定義します。これらのシステムは、エクスポートされたリクエストのIDを使用して、既

存のリクエストにフックするNCIPメッセージをさらに送信することができないので、このオプションは有効にしておくことが推奨され、結果としてリクエストはエクスポートされたときにAlmaで閉じられます。他のNCIPブローカーシステムと同様に、パートナーがアイテムを受信すると、異なるIDの新しいリクエストが作成されます。

## ピアツーピアパートナー

OCLCで有効にすると、Tipasa と WorldShare ILLは、ISO18626プロトコルを使用してピアツーピアパートナーとして設定できます。この場合、リクエストライフサイクルはピアツーピアリクエストとして管理されます。（[ピアツーピアリソース共有](#)参照）。

これを設定するには、プロファイルタイプISO 18626 およびシステムタイプ Tipasa またはWorldShare ILLのパートナーレコードを作成します。パートナーレコードのパラメータタブで、次のパラメータを設定します。

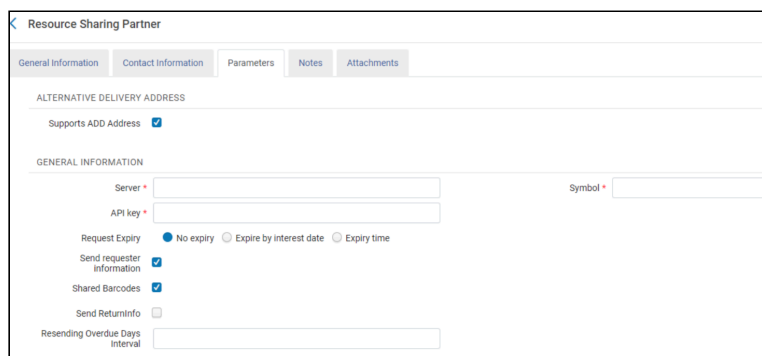
- シンボルフィールドにあるパートナーのシンボル
- サーバーフィールドにあるサーバーURL
- **API**キーフィールドにあるAPIキー

---

### Note

この機能は現在、OCLC ではサポートされていません。

---



パラメータタブ

---

## Inn-Reach API

APIベースの InnReach リクエストの構成とワークフローの詳細については、[「InnReach API実装ガイド」](#)を参照してください。

現在、NCIP と InnReach DCB を使用して InnReach と統合している図書館は、Innovative との実装プロジェクトを設定するために、Innovativeにお問い合わせください。

---

## ReShareパラメータ

Almaを使用すると、ユーザーの貸出リクエストをReShareにプッシュできます（フルフィルメント >リソース共有 >パートナー）。Almaは、リソースがReShareネットワーク内にあるかどうかを確認できます。

Resource Sharing Partner

General Information   Contact Information   Parameters

Code \* ReShare

Profile Type \* NCIP

System Type \* ReShare

Average Supply Time 0

Currency

Locate Profile

Default Partner

Supports Borrowing

Supports Lending

Name \* ReShare

Status Active

Delivery Delay (days) 0

## ReShareの統合

パラメータ タブにReShareの認証情報を入力します。

ReShare 共有目録設定セクションは ReShareネットワークでの検索に使用されます。ReShare OPENURL CONFIGURATION セクションは、貸出リクエストをプッシュするために使用されます。

## リポジトリへの情報の提供

図書館は、独自の情報をリポジトリに提供できます。

独自のリソース共有図書館情報をリポジトリに提供できます。詳細については、[「リソース共有ディレクトリへの提供」](#)を参照してください。